

常議員候補者の 推薦と紹介

今年の会員大会で選出される大阪YMCA常議員の候補者に、次の方々が常議員会から推薦されました。(50音順)
①大阪YMCA入会年月日 ②所属教会 ③大阪YMCAでの役割



上村 芳雄
(うえむら よしお)

- ①1983年5月17日
- ③学校法人評議員



遠藤 通寛
(えんどう みちひろ)

- ①2000年7月12日
- ③堺YMCA運営委員



尾崎 琢磨
(おがさわら たくま)

- ①1955年11月9日
- ②日本キリスト教団大阪教会
- ③財団法人理事、常議員、学校法人評議員、土佐堀YMCA運営委員



工藤 義正
(くどう よしまさ)

- ①1980年9月25日
- ③土佐堀YMCA運営委員



ト田 啓二
(しめだ けいいち)

- ①1962年4月1日
- ②日本キリスト教団豊中教会



鈴木 良洋
(すずき よしはる)

- ①1968年12月4日
- ③財団法人常議員、南YMCA運営委員



只野 準一
(ただの じゅんいち)

- ①1990年4月1日
- ③財団法人常議員、土佐堀YMCA運営委員



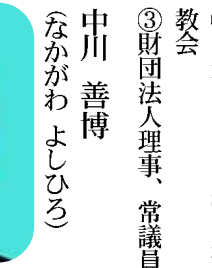
谷川 俊一
(たにがわ しゅんいち)

- ①1982年11月12日
- ②日本キリスト教団宝塚教会



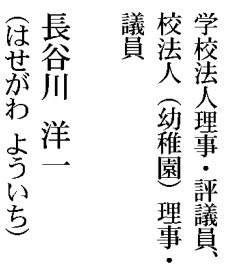
長尾 ひろみ
(ながお ひろみ)

- ①1991年6月18日
- ②日本キリスト教団塚口教会



中川 善博
(なかがわ よしはる)

- ①1962年6月1日
- ②日本キリスト教団豊中教会



長谷川 洋一
(はせがわ よういち)

- ③財団法人理事、常議員、学校法人理事・評議員、学校法人(幼稚園)理事・評議員



藤井 道雄
(ふじい みちお)

- ①2000年4月1日
- ②日本キリスト教団池田教会
- ③財団法人常議員、北YMCA運営委員



吉川 尚志
(よしかわ ひさし)

- ①1972年4月1日
- ②日本キリスト教団阿倍野教会
- ③学校法人(幼稚園)評議員



松浦 孝次
(まつうら こうじ)

- ①2000年9月27日
- ②日本キリスト教団東梅田教会
- ③財団法人常議員、学校法人(幼稚園)監事、土佐堀YMCA運営委員



松尾 博之
(まつお ひろゆき)

- ①1977年5月4日
- ③財団法人常議員、堺YMCA運営委員



梁井 豊
(やない ゆたか)

- ①1984年4月1日
- ③財団法人常議員、南YMCA運営委員



吉川 尚志
(よしかわ ひさし)

- ①1999年4月1日
- ③財団法人常議員、北YMCA運営委員



和田 早苗
(わだ さなえ)

- ①1999年4月1日
- ②日本バプテスト宣教師団池田キリスト教会
- ③北YMCA運営委員

創立125周年記念インタビュー 先達に聞く! ⑥ お酒井 哲雄さん



元大阪YMCA副総主事
日本YMCA同盟において、戦後全国各地のYMCAキャンプ場開設、少年事業、高校YMCA運動、スタッフ研修などを担当された。その後、大阪YMCAにおいて、高校YMCA運動、野外活動を中心に青少年健全育成に貢献された。特に、日本で初めての海洋キャンプ場である「YMCA阿南国際海洋センター」の開設に尽力された。

酒井 哲雄元副総主事からはYMCAでの様々な働きについてお話をいただきましたが、紙面の関係上ここではハイ・Yについてのみ掲載します。

ハイ・Yとは、かつての高校YMCA運動の呼称で、1953年の全国組織結成から1971年全国組織解体までYMCA運動として展開された。

酒井:

ハイ・Yは高等学校の校内での自分たちの仲間作りです。また、学校の中で必要な「こんなことをしたらいいだろう」というようなことをみんなで自主的に決めて、例えば、学校の中でワークキャンプをしたり、「いじめ」とかいろいろな学校での問題や人生問題を考えたり、聖書について語ったり、社会問題を論じたりしてました。人生の目標にクリン・リビングとか、クリン・スピーチ、クリン・スカラシップ、クリン・スポーツマンシップというようなことを強調して、学校の中でお互いに高校生活を有意に過ごそうという活動を展開してました。例えば生徒会などが入って、イニシアチブ

をとって運動を展開させようとしたところもありました。実際の活動は1週間に1回、お昼にみんなが集まって、聖書に書いてある言葉はいつたい我々の人生にどんな意味があるのか、それをお互いに調べたり、あるいは討論したり、また校内での奉仕活動をしていました。高校の中でするということが意味があったのです。

東京では日比谷高校、麻布高校、戸山高校、私立では慶応など。鹿児島では玉龍高校など。キリスト教主義でない学校に重点的に行っていました。従って「ハイ・Y活動は公立校内でしているのか」ということを文部官僚と日々禁止議論してたわけです。宗教を強要するわけではなく自発的にみんなで勉強するのだからいいのではないかと、学生が心の問題を自分たちの問題として、またキリスト教ではどのように捉えているのか、それを勉強しようとしたわけです。しかし、聖書に基づいて、ということとを強調したので文部省は問題視したと思うのです。この時期、新興宗教もたくさん高校内で活動してたので、それと同じように見られて、校内での活動、特に

公立では、先生方から活動を阻害されたりしました。大阪はハイ・Yを担当する主事をおいて、扇町高校、市岡高校、北野高校、清水谷高校、天王寺高校、住吉高校など、かなり広範囲にハイ・Y活動を展開してました。このハイ・Y運動でどんな人が動いたか、どんな人がそこで育ったかというところは、別に詳しい資料があるので、それを見てもらえばいいと思います。が、少し例を挙げると、現在、プール学院の理事長をしておられる岩坂先生、金城学院大学学長の柏木先生、元関西学院理事長の山内先生、また学者の人もたくさん育ちました。お医者さんになった人もいます。あるいは学生運動から下町の労働者の生活を映画にするような映画監督とか、様々な先輩がおります。また農村に入って、農民運動や労働運動をしながら仕事をしていた人もいました。これらのYMCAの活動を展開する上で、聖書にあるように、「若き日にイエス・キリストを覚えた人たちは」どんな人がいるか、ハイ・Yでどんな人が育ったかというのを検証してほしいと思います。